

盛り込む事項（第3～5章）（案）について

1 第3章 取組みの基本的方向性

(1) めざす姿

空き家等の増加は、「周辺の住環境」だけでなく、「地域コミュニティへの活力」、「地域の魅力」に大きな影響を与えます。

また、地域コミュニティの活力や地域の魅力が低下することにより、住民が転居するなど、更なる空き家等を増加させる「負の連鎖」が起きる可能性もあります。

そこで、空き家等対策を進めることで「快適な住環境の確保」、「地域共生の充実」、「まちの魅力の向上」を促進します。

(2) 基本方針

居住中から空き家等状態までのそれぞれの段階に応じた効果的な対策が必要となるため、3つの基本方針を定めます。

基本方針	1 発生予防 周知啓発により、空き家等の発生防止を図ります。	2 適正管理 周辺に悪影響を与えることのないよう、空き家等の適正管理の促進を図ります。	3 解体・流通・利活用 解体、流通等により、空き家等の減少を図ります。
考え方	【所有者による管理】 空き家等は、所有者の財産であることから、所有者自らがその責任のもと適切に管理するよう、取組みを推進します。 【地域との協働（区町内会、住民）】 住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるためには、市と市民が連携・協力することが必要となります。 また、空き家等の問題は、地域住民に密接に関わるものであることから、協働して取組みを推進します。 【関係機関との連携】 空き家等の問題は、複雑・多岐に渡ることから、民間機関の専門的な知識や経験を活用し、連携して取組みを推進します。		

(3) 基本的施策

取組みの柱として6つの施策を定め、関連する具体的取組みを行います。

1 発生抑制	空き家等の増加させないよう、発生抑制を進めます。
2 住環境の保全	市民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、住環境の保全を進めます。
3 建替え促進	危険な空き家等を減少させるよう、解体や建替えを進めます。
4 流通促進	空き家等を減少させるよう、流通の活性化を進めます。
5 利活用	地域の方が利用できるよう、新しい用途での利活用を進めます。
6 転入定住	地域の活性化が図れるよう、転入定住を進めます。

2 第4章 数値目標について

第2期春日井市まち・ひと・しごと総合戦略で定めている数値目標(2023 年)「その他住宅の割合 4.66%」を継承します。

この数値目標を達成するため、削減が必要な「その他空き家数」を推測し、個別指標として、「①解体による削減目標値」と、「②流通・利活用・啓発による削減目標値」等を定めます。

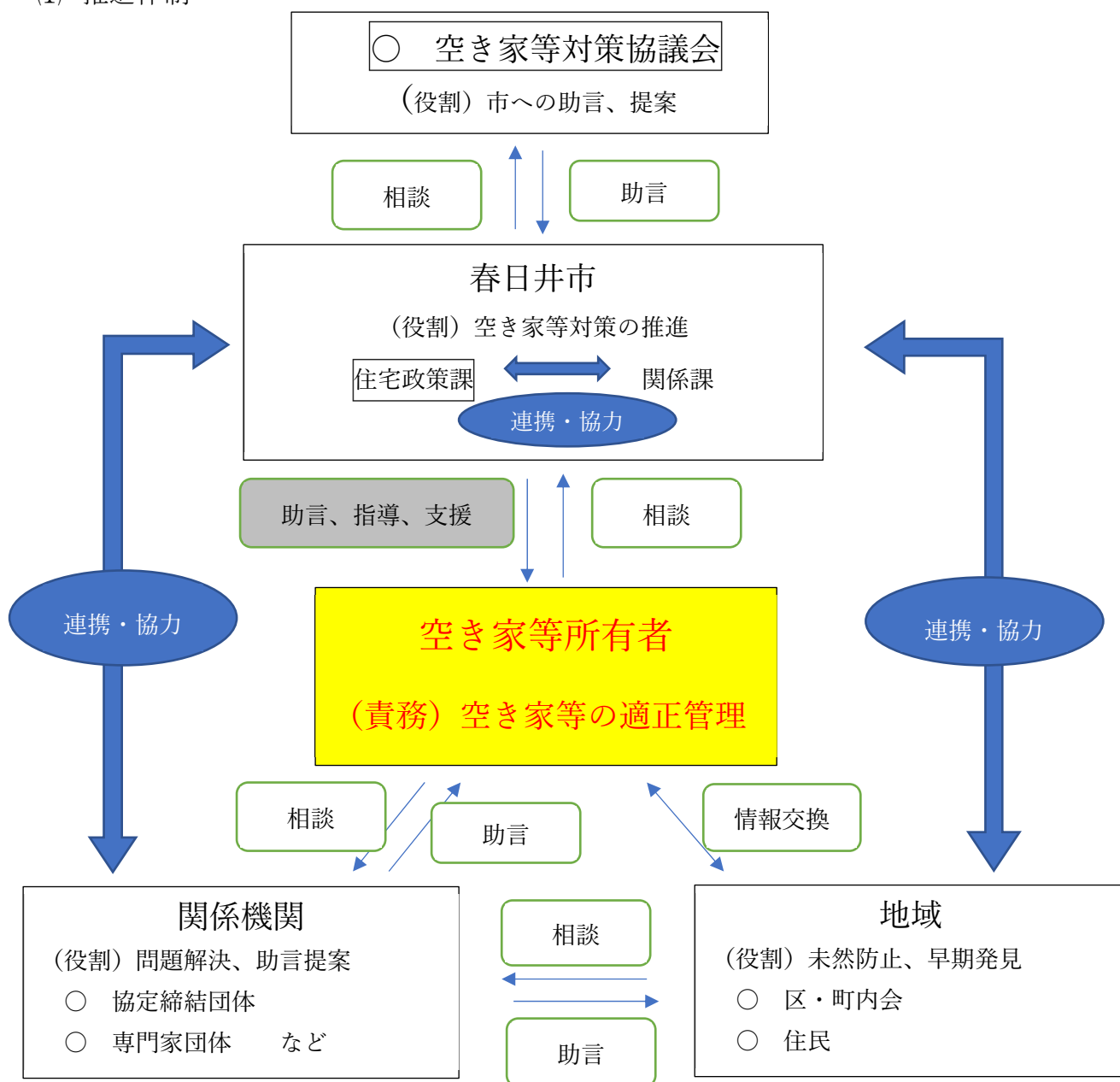
3 第4章 具体的取組みについて

6項目の基本的施策を進めていくため、関連する具体的取組みを次のとおりとします。また、これらの具体的取組みについて、数値目標を達成するために重要となる取組み、寄与する取組みなどに整理し、分かりやすく表記していきます。

(1)相談体制の充実	(6)地域活性化の促進
1 相談窓口の確保	18 区町内会との連携
2 専門家や民間機関と連携した相談体制	19 空き家活用による地域活動拠点の整備
3 定期的な相談会の開催	20 利活用に繋がる制度
(2)周知啓発・未然防止	21 未利用施設の有効活用
4 HP等を活用した情報提供	(7)共同住宅等の対策
5 セミナーや出前講座の開催	22 所有者への適正管理指導
6 高齢者世帯への情報提供と支援	23 所有者を対象とした相談会等の開催
7 庁内機関と連携した啓発（媒体活用）	24 空き室活用手法の検討
8 パンフレット等による啓発	(8)転入移住促進
(3)適正管理（市民対応）	25 転入移住に繋がる制度
9 迅速な苦情対応	26 多世代居住の誘導
10 所有者への適正管理等の指導	27 居住誘導区域に対する取組み
11 遠方居住者等への支援	(9)特定空き家対策
(4)空き家解体・建替えの促進	28 特定空き家認定による指導等
12 解体促進に繋がる制度	29 相続財産管理人制度等の活用
13 建替え促進に繋がる制度	30 協議会の助言等に基づく対策の実施
14 解体後の跡地利用に繋がる制度	(10)空き家実態把握
(5)空き家流通の促進	31 組織横断的に活用できるデータベース作成
15 流通促進に繋がる制度	32 空き家予備軍（高齢者世帯）の把握
16 協定団体と連携した流通促進（同意取得）	33 民間機関との連携による実態調査
17 物件の情報提供（インターネット）	34 空き家所有者の意向調査による施策検討

4 第5章 推進体制と進行管理

(1) 推進体制



(2) 進行管理

- ・毎年度、取組み実績をとりまとめ
- ・取組み実績や現状の課題などから、取組みの新設、拡充、廃止を検討
- ・PDCAサイクルにより、継続的に業務の改善

